

まちづくりの地域情報紙

e-NET 6500



千草街道を往く 4月23日

歴史を凝縮、存在感あるアカシテからパワーもらって

情報紙 第103号 2022年 7月 1日

編集・発行：永源寺地区まちづくり協議会 東近江市山上町 1316 番地 永源寺コミュニティセンター内
IP : 0505-802-9336 <http://members.e-omi.ne.jp/e-net6500/> E-mail : e-net6500@e-omi.ne.jp

まちの話題



地域のみなさんとともに… 永源寺診療所改築工事竣工式



永源寺診療所改築工事の竣工式が、4月27日に行われ、5月9日から新しい診療所で診察が始まっています。竣工式で小椋市長は、「地域医療充実のために、もっとも重要な訪問診察の拠点となることを期待しています」と挨拶され、花戸貴司所長は、「地域に根ざした医療を行っていくためには、行政や民間だけでなく、地域の皆さんと一緒に歩んでいく診療をめざしていきたい」と抱負を述べられました。

今後は、旧診療所の解体が行われ駐車場など外構工事が行われることになります。工事期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。

草花や巨樹に励まされ 千草街道の魅力を満喫



4月23日、「千草街道を往く」を行いました。コロナ感染予防対策として、参加定員を40人と少なくし、極力感染リスクを抑えての実施でした。当日は、体感的にも最高のコンディションでした。

参加された方は、スタッフによる史跡や街道沿いに咲く草花の説明に耳を傾けられていました。杉峰では、残雪も見られ昨冬の豪雪を思い出される方もおられました。今年はスタッフ人数も少なくしましたが、大きなトラブルもなく無事に朝明キャンプ場まで到着しました。今年も菰野町の皆さんのお出迎えを受けました。

巧みの技が勢ぞろい 奥永源寺春の工芸市



新緑の美しい蛭谷町で4月29から5月2日まで「奥永源寺春の工芸市」が開かれました。木工やガラス、能面、彫刻、陶芸など地域で制作活動をしている15人の作家が集い、屋内や野外テントでそれぞれの作品を展示販売されました。訪れた人々は、ゆっくりと作品を鑑賞しながら会場を回り、気になる作品が見つかると足を止め、作家から作品に込めた思いなどを聞きながら品定めをしていました。また、木製のミニカーやストラップを作るワークショップなどを楽しむコーナーのほか、たこ焼きやよもぎ餅、茶だんごなども販売され、家族連れやグループなどでにぎわっていました。

お地蔵さん、きれいに衣替え 高野のお遍路道を整備



永源寺裏門にある四国八十八箇所へ「おいでえな高野」「ぜんの会」ほか有志の方12人で、お地蔵さんの前掛けの取り替えと、お遍路道の整備を行いました。明治初期に造られた大切な遺産を後世に残そうと毎年企画し、地元内外の人に縫ってもらった新しい前掛けを取り替えて、90体のお地蔵さんも大喜びでした。今回は、展望の丘にベンチ2台を設置し、景色の良い所でお遍路途中に休んでもらう様にしました。また冬の大雪で倒木も見られ、今後はこれらの整備にも取り組みたいと思います。皆さんのご来訪をお待ちしております。

(おいでえな高野から情報提供)

美しい音色とハーモニーを満喫

春うたコンサート



音楽ユニット わ音



はなちゃんず&谷川美里さんの
よし笛コンサート



満開を迎える「エイゲンジザクラ」を多くの方に見てもらおうと、4月16日、永源寺コミュニティセンターポーチの特設ステージで、「春うたコンサート」が開催されました。

当日は風がきつく肌寒い日となりましたが、市内外から130人を超える参加者で会場はとても賑わいました。

よし笛の「はなちゃんず」と音楽ユニット「わ音」をゲストに迎え、よし笛の優しい音色や澄み切った歌声に聞き入り、ト

ークも交えたコンサートに季節を肌で感じ、春を満喫しておられました。



和南城は南北朝時代に築城された山城で、小倉一族の和南大炊助實經(わなみおおいのすけさねつね)、弥三郎信實(のぶさね)が在城したと言われています。

永禄3年(1560)に起つた争乱により、同7年(1564)に城主小倉源兵衛が討たれると火が放たれ、和南城は焼失したと伝えられています。城郭は方形居館形態の主郭部とその前後に築かれた二条の堀切・土塁で構成されており、現在も石垣が所々に残っています。



和南城の御城印

お城づームにひとやく 和南城の御城印と案内看板できる

和南町の多度神社裏山(脇山)の尾根上に残る和南城跡地に、縦60cm×横90cmの説明看板が設置されました。



完成した看板を前に「地元のお宝をぜひ知ってほしい」と話す地域の方々

また、市観光協会が市内10カ所の城を対象に制作された「東近江市十城御城印」のひとつとして和南城も城主や家紋の入った御城印ができました。

ぜひ現地を訪れ、戦国時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



新会長に 福井 均さんを選任

副会長に古谷 孝さん、中島あや子さん

令和4年度永源寺地区まちづくり協議会の総会を5月14日、永源寺コミュニティセンターで行いました。

総会には自治会長や各団体の関係者など約70人の出席をいただき、提案した7議案すべてを原案のとおり可決、承認いただきました。

今年の総会では役員の改選が行われ、長年にわたり同協議会の運営に尽力された会長の山田重三さん、副会長の松吉秀司さん、吉村節子さんが退任され、新しい会長に高木町の福井均さん、副会長に古谷孝さん（甲津畠町）と中島あや子さん（和南町）が選任されました。

永源寺地区まちづくり協議会役員

会 長	福 井 均	高 木 町
副 会 長	古 谷 孝	甲 津 畠 町
	中 島 あ や 子	和 南 町
監 事	山 口 豪	杠 葉 尾 町
	横 山 義 孝	永 源 寺 支 所 長
事 務 局 長	岸 本 尚 也	山 上 町

永源寺地区自治会連合会役員

会 長	野 神 幸 夫	黄 和 田 町
副 会 長	野 田 誠	高 木 町
会 計	森 信 一	蓼 畠 町
幹 事	田 中 弘	永 源 寺 高 野 町
監 事	西 村 義 三	市 原 野 町
	河 合 正 巳	青 野 町

永源寺地区まちづくり協議会運営委員

飯 尾 正 人	安心安全部会長
小 西 孝 子	えがお部会長
川 嶋 富 夫	いきいき活性部会長
吉 村 節 子	環境部会長
松 吉 秀 司	こども応援部会長
野 田 誠	自治会連合会
中 島 善 一 郎	老人クラブ
小 口 広 之 進	スポーツ協会
野 田 敏	民生委員児童委員協議会
渋 谷 廣 正	福祉の会
平 木 秀 樹	人権のまちづくり協議会
久 田 晃 一	コミュニティセンター館長

地域担当職員

横 山 義 孝
寺 田 孝 史
吉 村 正 昭
西 村 幸 洋
深 田 渉
渋 谷 智 広
堤 匠 平
田 中 雄 真

ごみゼロ大作戦に46人、寄せ植え教室に26人が参加

滋賀県のクリーン条例で定める環境美化の日、5月30日にあわせ、前日の29日、まちづくり協議会環境部会の呼びかけで「ごみゼロ大作戦」と、花いっぱい運動の一環として「寄せ植え教室」を行いました。

この日は、赤十字奉仕団や自治会役員、市職員、まちきょうの役員など大勢が参加し、幹線道路沿いのポイ捨てごみを拾い集めるとともに、活動を通してドライバーたちに、「ポイ捨て禁止」を啓発しました。



まちづくり協議会会計の決算と予算

(収入)	項目と説明	3年度決算額	4年度予算額
まちづくり協議会活動交付金		3,014,000	3,005,000
補助金（事業に対する補助金）		70,000	70,000
自治会からの受入拠出金		785,500	800,000
事業収入（参加費・協賛金・広告料）		389,000	530,000
大型金属資源回収事業受託料		1,172,600	1,172,000
基金繰入金		0	350,000
諸収入（販売金・預金利息等）		57,167	329,845
前年度繰越金		1,182,246	1,243,155
合計		6,670,513	7,500,000

(支出)	項目と説明	3年度決算額	4年度予算額
会議費（総会・運営委員会等）		34,339	30,000
広報費（広報紙発行・記念誌発行）		1,266,806	1,300,000
まちづくり計画策定費		0	500,000
まちづくり計画事業推進費（別掲）		2,093,794	3,350,000
大型金属資源回収事業費		1,135,977	1,172,000
事業助成金（鈴鹿国定公園歩道整備）		0	70,000
活動負担金（自治連・体育協会）		490,000	490,000
まちづくり協議会連絡会負担金		10,000	10,000
事務局費（事務費・通信費等）		396,442	470,000
予備費		0	108,000
合計		5,427,358	7,500,000

コミュニティセンター指定管理会計の決算と予算

(収入)	項目と説明	3年度決算額	4年度予算額
指定管理受託料		30,700,000	31,497,000
事業収入（受講料）		220,750	250,000
諸収入（コピー機等使用料）		160,356	159,874
前年度繰越金		1,078,335	921,126
合計		32,159,441	32,828,000

(支出)	項目と説明	3年度決算額	4年度予算額
人件費（職員給与、手当、保険料）		16,364,171	17,700,000
事務費（消耗品費、諸費税等）		3,245,440	3,078,000
管理費（光熱水費、施設管理委託料等）		10,505,444	11,010,000
事業費（講師謝礼、通信費等）		1,123,260	990,000
予備費		0	50,000
合計		31,238,315	32,828,000

■令和3年度末まちづくり基金現在高 2,502,607

まちづくり計画事業推進費の内訳

(支出)	項目と説明	3年度決算額	4年度予算額
千草街道を往く		213,648	300,000
みんなの夏休み		0	300,000
星空観察会		30,833	50,000
大本山永源寺ライトアップ		447,024	500,000
いきいき活性化事業		0	400,000
国道421号美観事業		197,381	250,000
ごみのないまちづくり事業		21,919	100,000
花いっぱい運動		82,271	100,000
子ども応援事業		132,165	100,000
きらり！えいげんじ再発見		0	50,000
笑顔で暮らせる事業		6,744	50,000
田舎で縁結び事業		0	50,000
安心安全事業		85,200	100,000
みんなのふるさと祭り		673,154	
住めば都プラン推進事業		100,000	1,000,000
まちづくりフォーラム		31,523	
みらい会議		1,932	
鈴鹿国定公園歩道整備		70,000	0
合計		2,093,794	3,350,000

各種団体の代表者の皆さん

人権のまちづくり協議会	平木秀樹	甲津畠町
スポーツ協会	小口広之進	杠葉尾町
赤十字奉仕団	岸きみ子	永源寺高野町
更生保護女性会	坪倉美代子	和南町
保護司会	園顕了	山上町
青少年育成市民会議	幸野武彦	山上町
民生委員児童委員協議会	野田敏	市原野町
永源寺福祉の会	渋谷廣正	政所町
コミュニティセンター運営委員会	幸野武彦	山上町
健康推進員協議会	中村奉子	青野町
少年補導員会	若林淳一	山上町
老人クラブ	中島善一郎	和南町

新会長あいさつ

この度令和4年度永源寺地区まちづくり協議会の総会において会長に選任されました福井均です。任期満了に伴い三役全員が交代となりました。何分にも経験不足の者ばかりではありますが、精一杯努めさせていただく所存ですので、皆様方のご支援をよろしくお願ひいたします。また退任された役員の皆様には、長きにわたりご尽力いただいた事に対して厚くお礼申し上げます。



新会長 福井 均さん

平成17年の合併と同時に発足した永源寺地区まちづくり協議会は、市内で一早くまちづくり計画を立ち上げられたと聞き及んでいますが、予測していたとはいえ、少子高齢化がこれほど早く進んでいくことに驚きです。また、道路整備、公共交通、地域医療、観光面でも変化が出てきています。数年前より地区内住民さんにアンケートを取り、まちづくり計画の見直し作業が進んでいます。本年度はまとめの年にしたいと考えております。並行して会の組織強化、活動の充実を図ることも進められたらと思います。言うは易しですが、“生まれて良かった、住んで良かった永源寺”がよりいっそう輝く永源寺になっていくようにご協力を願いし、就任の挨拶といたします。

退任あいさつ

平成28年度より、田中前会長の後任として3期6年間会長を勤めさせていただきました。この間、まちづくり協議会の活動にご支援ご協力賜りました永源寺地区住民の皆様に心より厚く礼申し上げます。



前会長 山田重三さん

平成17年の合併を機に設立いたしました「永源寺地区まちづくり協議会」も18年近くが経過し、永源寺地区のまちづくりに一定の役割を担うようになってきました。とりわけ、少子高齢化率の高い永源寺地区においては各種団体の役員のなり手がなく、また会員の減少も進み活発な活動が出来ない状況の中において、まちづくり協議会と一緒に組んでいく方向がますます高まり、今後はこの傾向がより一層高まっていくものと考えております。

しかしながら、これらの取組を進めていくためには、地域の皆様の積極的なご協力がなければ、進めていくものではありません。

少子高齢化が進む中、今まで以上にこの町に住む皆様ひとりひとりのご参加をお願い申し上げますとともに、今日までの永源寺地区まちづくり協議会の活動にご協力賜りました、皆様に厚くお礼申し上げ退任のあいさつといたします。

クローズアップ☆



きれいに整備された市原にこにこの森。植樹場所は写真手前。一日だけの森のどうぶつえんも開園されました。川崎一路さんによるドローン撮影

エイゲンジザクラを増やそう ゆめ咲良会が取り木作業

桜満開の季節も終わり初夏を迎えた5月22日、永源寺原産のエイゲンジザクラを街中に増やそうと取り組む「ゆめ咲良会」で、取り木の作業を行いました。

この日は、取り木ハサミで枝の皮をむき、発根促進剤を付けて、水苔で巻いてビニールで止める作業を3組に分かれて行い、最初は慣れない手付きでしたが、徐々に上達し、たくさんの取り木が出来ました。

秋には地植えをし、貴重なエイゲンジザクラを地元に広めていきたいと思います。
(ゆめ咲良会から情報提供)



全国植樹祭を盛り上げよう! 市原にこにこの森で地域イベント

滋賀県で47年ぶりの開催となつた全国植樹祭が、6月5日、甲賀市の鹿深夢の森を主会場に滋賀県内各地の会場で行われました。

招待者が記念植樹される会場のひとつに選定された「市原にこにこの森」では、全国規模の行事を地域でも盛り上げようと、この日の午後、地域住民ら約150人が参加してイロハモミジやハンノキなどの苗の植樹が行われました。

記念植樹会場に選ばれた後、2年越して会場が整備され、初めて訪れた方は、約5ヘクタールもある森の広さにびっくり。

滋賀県で47年ぶりの開催となつた全国植樹祭が、6月5日、甲賀市の鹿深夢の森を主会場に滋賀県内各地の会場で行われました。

市原環境委員会代表の市田重太郎さんは「みんなが山の良さ、緑の大切さを意識するためにもこのような行事を開催することができるありがたいです。山の開発も進んできていますので、緑を増やしていく良い機会だと思っています。植えた苗木が立派に育ち大きな森になつてほしいと思います。その森から水が生まれて、琵琶湖へきれいな水が注がれることが一番の楽しみです」と、話していました。

この日だけで約1ヘクタールの植樹場所に、15種類約1000本の苗木が、招待者や地域の住民により植えられました。



(有)岡本こんにゃく本舗

東近江市永源寺高野町 328
Tel 0748-27-0129 Fax 0748-27-2027 営業時間 9:00 ~ 17:00

手造りこんにゃくの店
畑で育てたこんにゃく芋から造る本物の味

水源寺名物 岡本の手造りこんにゃく製造販売所

こんにちは保健師です ⑪

朝食を食べていますか？

朝食は、睡眠中に消費した栄養素を補い、脳や体を起こします。

つまり、「体の目覚まし時計」なのです。

<朝食の働き>

①体温を上げ、朝から活動的に

朝食は体温を上げ、身体機能や集中力を高めます。さらに、胃や腸が動くことで、排便を促します。



②栄養を補給し、健康な体に

睡眠中も糖質やたんぱく質は使われます。朝食を食べないと、足りない栄養素が筋肉から分解されます。

■朝食を食べるための工夫

STEP 1

調理不要で食べられるものを準備しておく。



STEP 2

組み合わせを決めておく。



次回は、朝食内容についてお知らせします。

新築・増改築・リフォーム・リノベーション何でも相談して下さい

総合建築業

丸山巧夢店

〒527-0212 滋賀県東近江市永源寺高野町66番地

TEL:0748-27-1900 FAX:0748-27-1900

E-mail:marufamily1900@yahoo.co.jp

永源寺地域が登場する本・雑誌

永源寺図書館提供

『ひととき』

2021年6月号



特集「琵琶湖グランピング」。愛郷の森がとりあげられています。映画「かもめ食堂」やNHK連続テレビ小説「ごちそうさん」のフードスタイルとして活躍する飯島奈美さんが、キャンプのイロハを学んでいます。立ち寄りスポットとして、池田牧場も紹介されています。

※五個荘図書館のみ購入している雑誌です。お取り寄せしますので、お声がけください。

『湖国と文化』

2021年夏号



特集「未来を醸す～湖国の食文化」。「土地の恵み、無駄なく 昭和30年代の「食」8 地域調査」という記事の中で、奥永源寺地区の食文化が紹介されています。山仕事には才カワ(ワッパ)弁当を持って行ったこと。主食には押し麦やかぼちゃ、芋の他、イタドリやウコギ、クサギなども入れて炊いていたこと。鮎は焼いて一斗缶に入れて保存したこと……などなど、少し昔の暮らしの様子が垣間見えます。

千草街道を往く



杉峠で記念撮影



日は季節の変化の様にゆづく
りと過ごすのも良いのかと思つたひと時で
した。k

24時間が過ぎれば一日が終わり、
その繰り返しで一年が過ぎ、近所
で虫を追っていた子どもが中学生に
なり、改めて自分の歳を知り、時刻
表のとおりの一日を大切にして、休

今年も桜が咲き、新緑が眩しい季
節となりましたが、自然界は年によ
り早かたり遅かたりして、この日
から春、夏と区切りなくゆづくらと
変わつていきます。

先日、久々に電車に乗る機会がありホームで待っていると、定刻どおり電車が到着し、目的駅に定刻に着きました。

編・集・後・記